

| | |
|----------|--------|
| 選挙に行こう! | P2~4 |
| 令和2年度決算 | P5~6 |
| 委員会レポート | P7~8 |
| 議員と語りかい | P9 |
| 一般質問 | P10~17 |
| 陳情審査報告 | P18~19 |
| 議案の審査結果 | P18~19 |
| 活躍きりしまびと | P20 |
| 編集後記 | |



霧島市 市議会

だより

活躍! きりしまびと

第11回

霧島が持つ資源を 多くの人へ発信したい

ベクトル株式会社
田代 孝幸さん
(霧島市牧園町)



霧島サーモンを生産している田代さん。今年で生産を始めて11年になる。それまで長年鮎の養殖を行っていたが、全国的な養殖鮎の深刻な病気により、年々生産が厳しくなっていた。魚種を変えた生産を考えていたところ、魚市場で陳列されていたサーモンを目にし「これなら完全無投薬で生産できる」と考え、その場で市場関係者と連絡をとった。

一万匹から始まった生産は、八万匹になった現在も完全無投薬で続けている。尾数が増えることに事故率が上がるため、適正な数の生産を心がけている。また、魚の様子を注意深く観察し、水質・水温・餌の量などその日の様子に合わせた管理を行う苦労もある。



2019年には、全国の若手生産者から7人しか選ばれない全日本・食学会の生産者賞を受賞した。有名な料理人からも「本場に薬を使っていない」と驚きの声が上がった。

新型コロナウイルスの影響で出荷量が減るなど、厳しい経営状況の中ではあるが、「豊かな自然が産みだし た霧島ブランドを、さらに全国に、そして霧島市民の皆さんにも口にしたい」と田代さんが前向きに語る姿に心を打たれた。

「霧島市でも新たなビジネスを始めようとしている若い人たちに向けて、目に見えるハードの支援だけでなく、経営に対するソフトの支援もしてほしい」という要望をいただいた。霧島市から生まれる新たなブランドをさらに育てていくために、市議会としてもこの声を大切にしていきたい。

次回▶ 第2回臨時会・12月定例会予定

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------|--------------------|----|----------------|-----------------------|-----------------|-----|
| 11/28 | 29 | 30 | 12/1 | 2 第2回臨時会 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 本会議(初日) | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 本会議(一般質問) 常任委員会 | 17 本会議(一般質問) | 18 |
| 19 | 20 本会議(一般質問) | 21 | 22 常任委員会 | 23 | 24 予算常任委員会 | 25 |
| 26 | 27 予算常任委員会(予備日) | 28 | 29 | 30 | 31 | 1/1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 本会議(最終日) | 13 | 14 | 15 |

日程は変更になることがあります。詳しくは議会事務局(☎64-0922)にお問い合わせください。



今月の表紙

宮浦宮の境内にある夫婦銀杏です。昭和39年に県の天然記念物に指定されました。黄金色の銀杏に秋の深まりを感じます。(福山町福山)

編集後記

今回の議会だよりの発行で、最後の編集となりました。霧島市議会基本条例第16条は、1項に「広報広聴機能の充実のため、常任委員会を設置」、2項に「多様な手段を活用することにより、多くの市民が議会と市政に関心を持つよう議会の広報活動の充実に努める」とあります。委員長を拝命して2年間、委員会メンバーに支えてもらいながら、目に留まる、読みやすい、議員の動きが見えるような議会だよりの改善と、広報活動に努めてまいりました。市民の皆さまが特に目に触れる議会だよりは、号を重ねるたびにメンバーの色々なアイデアに磨きがかかり、市民の皆さまから良い評価の声をいただいたり、また、他自治体の議会から視察をいただいたり、また、他自治体になりました。それ以外にも県内の議会より先駆けて立ち上げた霧島市議会公式Facebookの取組は、先進地と変わらない登録者数を有するものとなりました。これはひとえに議員全員の協力と理解なくして実現できなかったものだと思います。心から感謝します。

最後に残り少ない期間となりますが、議会の想いと市民の想いがつながる霧島市議会となるように、役割を全力で果たしてまいります。

(山田 龍治)

